



2026年2月5日

各 位

会 社 名 ルネサス エレクトロニクス株式会社
代表者名 代表執行役社長兼CEO 柴田 英利
(コード:6723、東証プライム)

連結業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

本日付「2025年12月期決算短信[IFRS](連結)」で公表した2025年12月期(2025年1月1日～2025年12月31日)の連結業績につきまして、前期実績値(2024年12月期、2024年1月1日～2024年12月31日)との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は当該期間に係る業績予想について、財務会計上の数値(IFRS)で公表してないため、増減につきましては実績値と比較しています。

記

1. 2025年12月期連結業績の前期実績との差異

(単位:百万円)

| | 売上収益 | 営業利益 | 税引前利益 | 当期利益 | 親会社の所有者に帰属する当期利益 |
|-------------------------|-----------|---------|----------|----------|------------------|
| 前期実績値(A) (2024年12月期) | 1,348,479 | 222,977 | 263,833 | 219,422 | 219,084 |
| 当期実績値(B) (2025年12月期) | 1,321,212 | 201,166 | △30,275 | △51,658 | △51,763 |
| 増減額(B-A) | △27,267 | △21,811 | △294,108 | △271,080 | △270,847 |
| 増減率 (%) | △2.0% | △9.8% | — | — | — |

2. 差異が生じた理由

2025年12月期の売上収益は、前期比で2.0%減少し1兆3,212億円となりました。これは、主にインフラ事業の需要増加により産業・インフラ・IoT向け事業の売上収益が増加した一方、市場の軟化により自動車向け事業の売上収益が減少したことによるものであります。

売上総利益は、製造費用の減少などにより前期比で微増となった一方、営業利益は、販売費および一般管理費の増加などにより前期比で218億円減となりました。親会社の所有者に帰属する当期利益は、当社がWolfspeed, Inc.との再建支援契約に基づき、同社に対する預託金について、その他金融資産に転換したことにより、2025年12月期において為替影響も含めて2,366億円の損失を計上しました。その結果、親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比で2,708億円の減少となりました。

以上

<本件に関する問合せ先>

ルネサス エレクトロニクス株式会社 コーポレートコミュニケーション室/Investor Relations

[報道関係]03-6773-3001(直通) [IR関係]03-6773-3002(直通)